使いやすさに配慮した本体操作パネル

Sheet Variation

設置場所に合わせて、標準添付の2種類のシートから選べます。

Silver

ガス漏れランプ

火災ランプ

無線センサ受信用アンテナ*1

最大32台無線センサを接続できます。

緊急ランプ

ループランプ

ICカードリーダ部

非常ボタン

非常事態発生時に押すボタンです。

ルートボタン

在社時に警戒を行うエリアを指定するボタンです。

チャイムボタン

部分警戒ボタン

連絡／応答ボタン

連絡通報や着信に応答するときに押すボタンです。

警戒ボタン

外出や退社時の警戒開始／解除を行います。

主な仕様

項　目	BS1000
適用回線	アナログ回線(音声通報時使用) インターネット環境(メール通報時使用)
センサ入力	有線センサ:8チャンネル(8ch目は無電圧／有電圧切換可能) 無線センサ:32チャンネル*1
FeliCa対応リーダ	内蔵
アクセスコントローラ	最大2台接続可能*2
主な通報先	音声通報先……5ヶ所 メール通報先……5ヶ所*3

項　目	BS1000
外部出力	2チャンネル(無電圧接点出力 DC24V 0.5A)
外部供給電源	DC12V　200mA
停電保証時間	15分以内(条件:満充電時、外部供給電源は0.2A)
使用電源	AC100V±10V
使用周囲温度・湿度	0～40℃　35～80%RH(ただし、結露なきこと)
消費電力	待機時:10W以下、動作時:15W以下
寸法	290(W)×200(H)×50(D)mm
重量	約1.5kg(バッテリを含む)

*1 ビジネスホンPLATIAⅢ連動時は30chまでとなります。
*2 センサ、アクセスコントローラの台数により、別途外部電源が必要になります。
*3 メール通報はSSLに対応していません。

注意　安全にお使いいただくために、ご使用の前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

- センサおよびキーリモコンは当社指定のものをお使いください。
- 本装置は異常発生を通報する装置であり、いわゆる災害防止装置ではありません。万一、事故・災害などが発生した場合でも一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本カタログに掲載しております(全)商品について、ご購入の際は消費税が別途付加されますのでご承知おき願います。
- 本カタログ記載の仕様・内容は改良のため予告なしに変更する場合があります。
- FeliCa®はソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
- FeliCa®はソニー株式会社の登録商標です。
- 国内電波法(スプリアス規格)改訂による継続使用不可製品(無線センサ)がございます。
- カラーは印刷の都合上、実際とは異なることがあります。
- 仕様・外観は予告なく変更することがありますので、あらかじめご承知おき願います。
- 本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易管理法並びに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをおとりください。
- 本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。

■保守点検
本商品の機能を正常に維持するために、定期点検をお薦めします。

Ni-Cd

■電池リサイクルのお願い
BS1000本体のニッカド電池のリサイクルにご協力ください。

eco サクサエコ商品

saxa サクサ株式会社

本社/〒108-8050　東京都港区白金1-17-3　NBFプラチナタワー

●オフィス営業部

東京第一支社	☎(03)5791-3931	札幌営業所	☎(011)281-1035
東京第二支社	☎(03)5791-5530	大宮営業所	☎(048)650-9311
東北支社	☎(022)297-5835	静岡営業所	☎(054)653-7711
中部支社	☎(052)220-3930	金沢営業所	☎(076)255-0393
関西支社	☎(06)6367-0393	高松営業所	☎(087)861-7450
九州支社	☎(092)473-1511	広島営業所	☎(082)511-7555

●お客様相談室：ナビダイヤル 0570-001-393　☎(050)5507-8039

URL https://www.saxa.co.jp/　E-mail customer@saxa-as.co.jp

●お問い合わせ・ご用命は

このカタログの記載内容は2023年2月現在のものです。

本紙は再生紙を使用しております。 VEGETABLE OIL INK 本紙は植物油インキを使用しています。

SA-0666

saxa

サクサ オフィスセーフティシステム

オフィスセーフティ送信機

BS1000

安心・安全なオフィスが、
ビジネスを強くする。

無線センサ対応

Office AGENT

ビジネスの拡大とともに守るべき資産・情報は増え、オフィスのリスク対策も求められます。

情報化社会の発展とともに ――――――

サクサの「BS1000」は、有線・無線を問わず各種のセンサに対応し、高い防犯・防災効果を発揮するオフィスセーフティシステムです。中小規模オフィスで求められているセキュリティニーズに、コストパフォーマンスよく応えます。

例えば

- 金品や商品、機器の盗難で多大な金銭的損害。営業機会の損失も。
- 社員の不正行動に気づかず、取引先からの信用失墜。
- パソコンや書類が盗まれ、機密情報が流出。損害賠償に発展。
- 火災やガス漏れが発生。オフィスにいた社員の身にも危険が。

そこで

確かなビジネスのために、先進のオフィスセーフティを導入ください。

不審者の侵入

人感センサや開閉センサ、ガラス破壊センサなどにより、窓の不正開錠やガラス破りによる侵入を警戒します。

異常を感知すると、通報とともに音と光で威嚇します。

火災・ガス漏れ

火災センサやガス漏れセンサが、給湯室やオフィス内での火災による温度の急上昇やガス漏れを見張ります。

火災などが発生すると、通報とともに音声で報知します。

異常発生

音声通報 5ヶ所

外出先に音声・メールでしっかり通報。

メール通報 5ヶ所

BS1000の主な特長

1 アクセスコントローラを2台接続することで、事務所と倉庫の部分警戒を別々にセット／解除することができるようになります。

BS1000

事務所

事務所の警戒状態をセット／解除

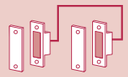
電話機センサ

火災センサ

人感センサ（パッシブセンサ）

倉庫

倉庫の警戒状態をセット／解除



マグネットセンサ＋接点送信機

人感センサ（パッシブセンサ）送信機

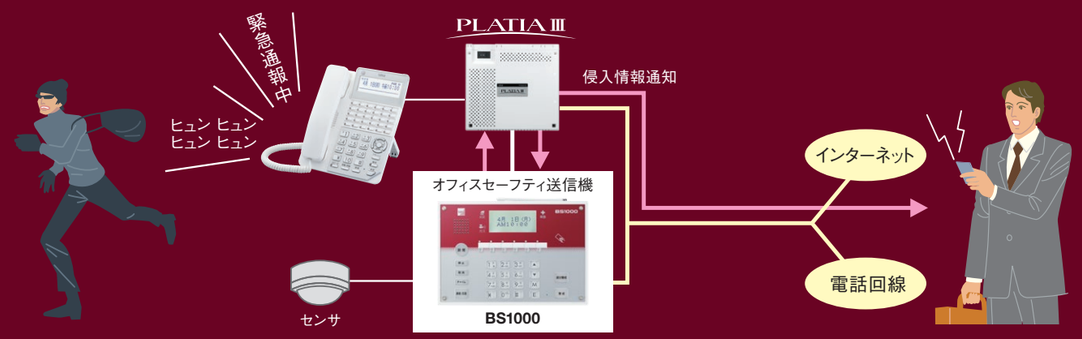
火災センサ

ガス漏れセンサ

BS1000の主な特長

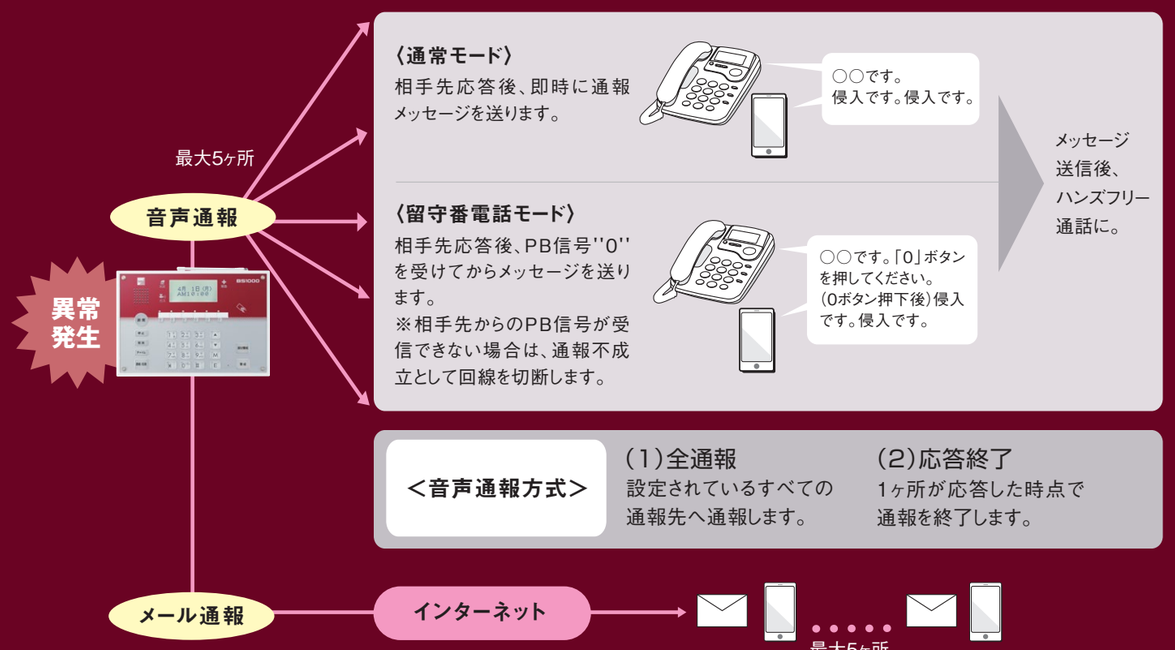
2 最新ビジネスホンとの連動で、セキュリティがより万全に。（PLATIAⅢ）

最新のビジネスホン「PLATIAⅢ」と一緒にご利用いただければ、さらなるセキュリティ強化が可能です。電話機に標準搭載された人感センサや、オフィスの各種センサが異常を検知した場合、通報先へ即時に音声やメールで通報すると同時に、電話機からの大音量とランプで威嚇することができます。また、部分警戒開始／解除を、電話機からも行えるようになります。



3 異常発生を外出先の携帯電話などへ、メールや音声で通報できる。

異常が発生した場合、携帯電話などへ最大5ヶ所まで音声通報が可能（オリジナル音声メッセージの登録も可能）。さらに、音声ガイダンス終了後、ハンズフリー状態に切り替わるので、現場の臨場音を確認することもできます。また、インターネット接続により、異常発生や停電時などメンテナンスが必要になったときに、携帯電話などへのメール通報が行えます。

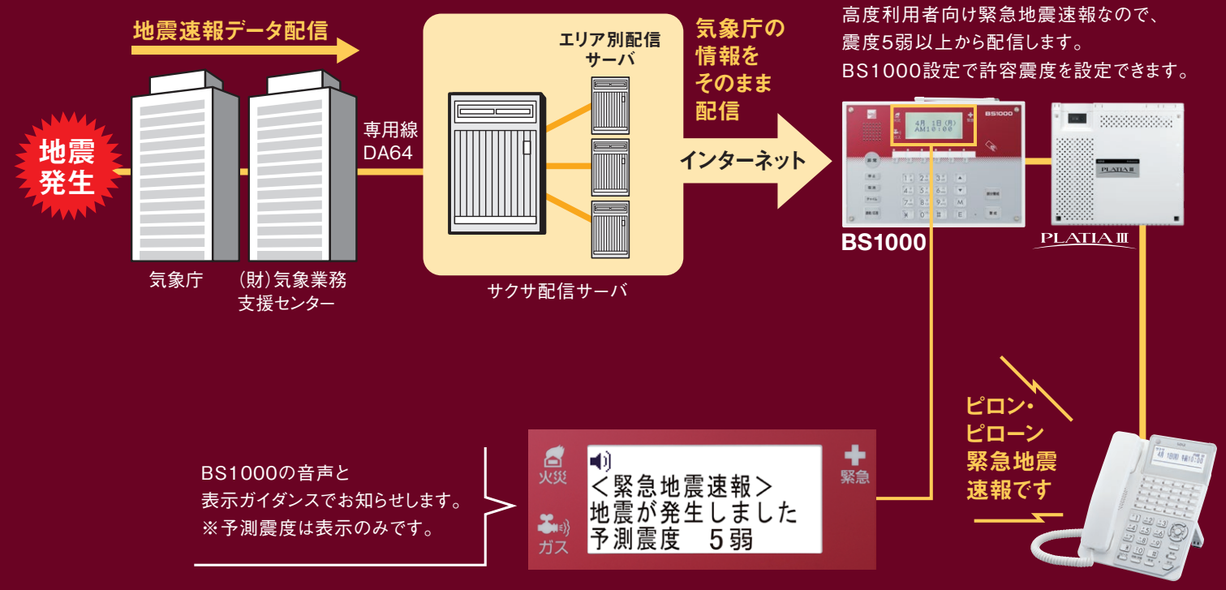


＊メール通報は
SSLに対応していません。

4 緊急地震速報対応

オフィスセーフティBS1000は、気象庁から配信される緊急地震速報（高度利用者向け緊急地震速報）に対応し、地震発生時には速やかにBS1000本体から音と表示でお知らせします。また、ビジネスホン「PLATIAⅢ」と連動すれば、電話機からも音と光でお知らせします。サクサが運営する配信サーバから配信しますので、外付けアダプタは不要でBS1000だけで利用することができます。

※緊急地震速報を利用するには、BS1000がインターネットに接続できる環境と「ユーザー登録」を行う必要があります。



＊緊急地震速報は、可能な限り素早くお知らせするために、誤差や誤報の可能性もあります。また、震源地に近い場合は、緊急地震速報が間に合わない場合もありますので、緊急地震速報の特性や限界を十分にご理解ください（気象庁発表の「緊急地震速報特性や限界、利用上のご注意」をご参照ください。https://www.data.jma.go.jp/svd/eew/data/nc/shikumi/tokusei.html）。
＊緊急地震速報は、地震による被害を極力軽減するためのものであり、地震による被害を防ぐものではありません。また、万一、地震による被害が発生した場合でも当社では一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

5 非接触型ICカードに対応。

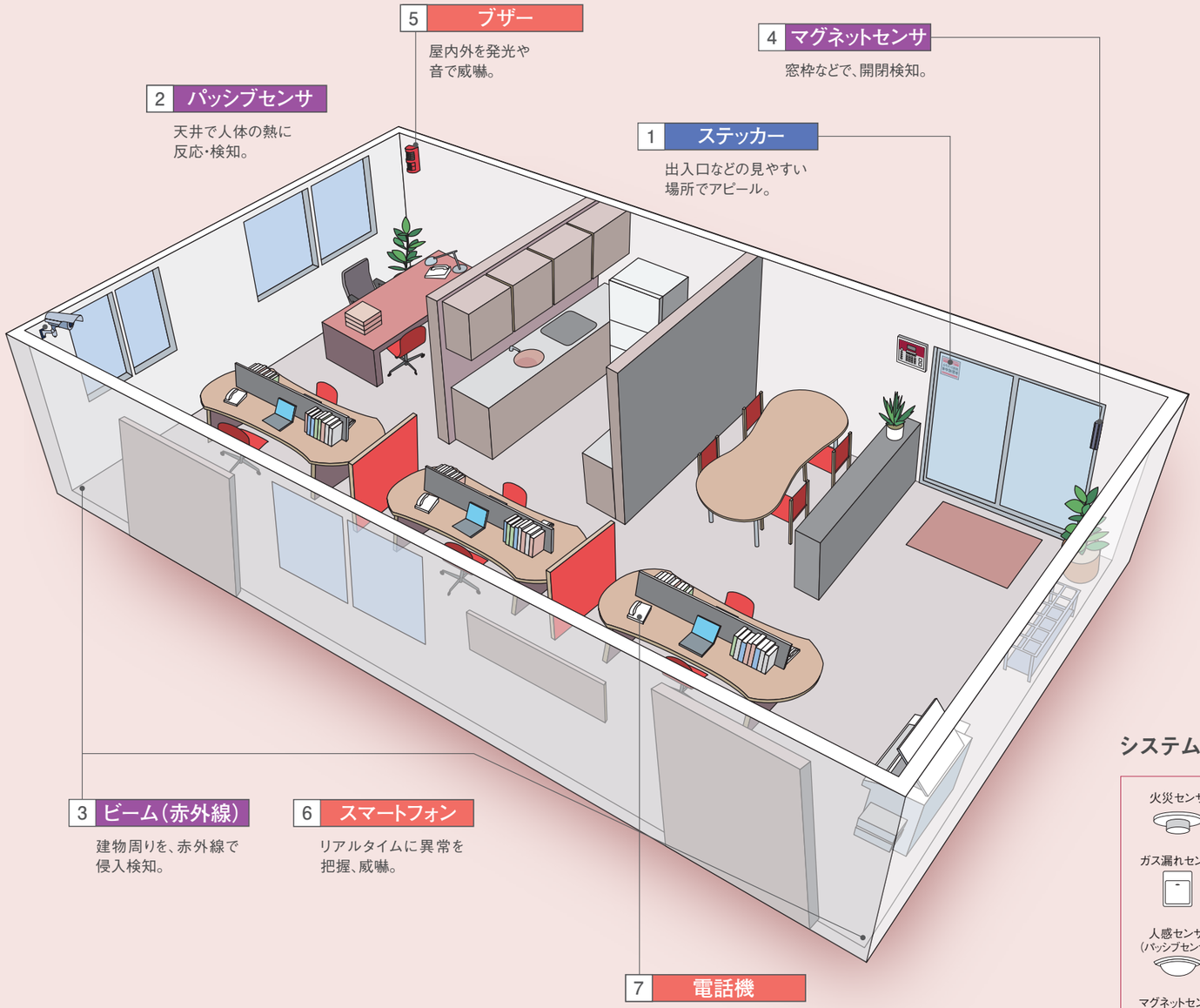
警戒開始／解除の操作は、カード（TypeA、FeliCa）をBS1000本体のカードリーダ部にかざすことで行えます。さらに、アクセスコントローラ（外付けカードリーダ）を玄関や各部屋の入口に設置すれば、外出・帰社と同時に警戒開始／解除の操作が行えます。

※カードを利用せずに暗証番号での警戒開始／解除も可能です。
※カードの最大登録枚数は100枚です。

監視から威嚇、通報まで。24時間・365日 オフィスを見守るセーフティパートナー。

中・小規模オフィスで求められる多様なセキュリティニーズにお応えする「サクサ オフィスセーフティシステム」。
不審者の侵入や火災、ガス漏れなどを検知してお知らせしたり、光や音声で威嚇するだけでなく、セーフティツールを設置しておくことが高い防犯効果を発揮します。

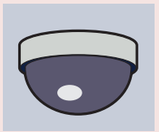
抑 止 → **検 知** → **威嚇・発報**



抑 止　警戒・監視のアピールも防犯のひとつに。

侵入を企てる者に防犯意識の強い職場という印象を与えること、そのことが盗難の抑止につながります。侵入・盗難をする前に現場を下見することが多いことから、出入口などの見やすい場所に視認効果の高いステッカーを貼り付けたり、監視カメラを目立つ場所に設置することで、外部からの侵入経路をしっかり見張っていることを強くアピールします。

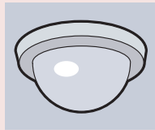
1 ステッカー



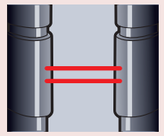
監視カメラ

検 知　オフィスのすみからすみまで見逃さない。

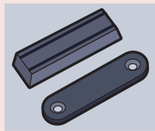
侵入者がどのルートから侵入しても、もれなく即座に検知・反応すれば盗難行為などをくい止めることができます。人体の熱に反応して検知する天井のパッシブセンサや、屋外・建屋廻り・シャッター前などの侵入ルートにて赤外線で検知するビーム（赤外線）、窓枠やドアなどで開閉を検知するマグネットセンサがオフィスの大切な財産や情報を守ります。



2 パッシブセンサ



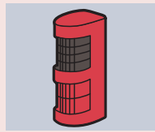
3 ビーム（赤外線）



4 マグネットセンサ

威嚇・発報　侵入者の盗難行為や災害を効果的に阻止する。

たとえ無人のオフィスに侵入した者が盗難行為に及ぼうとしても、光や大音量の警報で萎縮させれば退散させることができるはず。オフィスの異常事態を検知したら外部の電話機に自動通報、大音量の警報と電話機LEDランプで威嚇するだけでなく、外部から直接声で強力に威嚇できます。また屋内外設置のブザーが眩しいライト発光やうるさいブザー音で威嚇したり、出先でも携帯電話やメールでリアルタイムに異常を把握し、直接声などで威嚇することもできます。

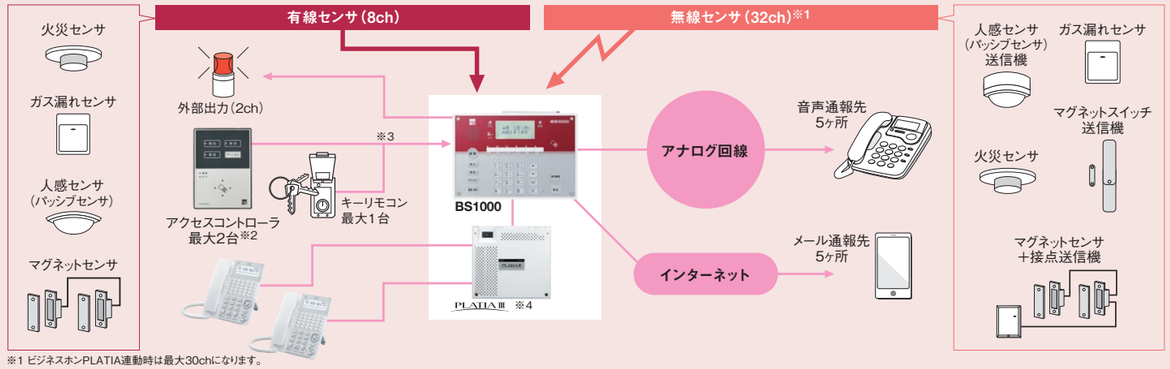


5 ブザー

6 スマートフォン

7 電話機

システム構成図



※1 ビジネスホンPLATIA連動時は最大30chになります。
※2 センサ、アクセスコントローラの台数により、別途外部電源が必要になります。
※3 アクセスコントローラとキーリモコンは併用できません。
※4 ビジネスホン連携を使用しない場合は、ビジネスホンは必要ありません。